

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	614 つくば市環境審議会運営事業					
予算科目	01-040107-11			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	環境基本法			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					13気候変動に具体的な対策を	
					15陸の豊かさを守ろう	

## 事業の概要

対象	市民
目的	環境保全に関する条例や計画の策定、改廃の際に内容や原案について調査審議するため。
概要 (取組内容)	つくば市環境審議会開催日程の調整、会議資料の作成を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	300	300	300	
	決算額	(千円)	148	530	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	148	530	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	706	2,058	1,360	1,360	1,360	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	9.25	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	会議公開
企画・立案、計画	特になし
実行	市民委員の募集
評価、検証	パブリックコメント手続き

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	多岐にわたる環境分野に対応するために、廃棄物や地球温暖化対策などの審議会や懇話会から委員選出を行い、また分野間の人数を調整し、審議会構成案を検討した。	
成果	今年度は環境審議会の開催はなかったが、来年度の委員改選に向けて分野間のバランスを検討した上で構成案を作成した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	615 つくば市環境白書作成事業					
予算科目	01-040107-11			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	第3次つくば市環境基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs		

## 事業の概要

対象	市民
目的	つくば市の環境の状況、環境保全に関する施策の実施状況を広く市民や事業者公表するため。
概要 (取組内容)	前年度のつくば市の環境に関するデータやつくば市環境基本計画にある関連施策の進捗状況について、関係各課から取りまとめて作成し、ホームページにて公表する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	220	220	220	
	決算額	(千円)	422	195	99	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	422	195	99	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	744	1,383	1,363	1,385	1,385	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	14.95	10.50	1.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	特になし
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	第2次つくば市環境基本計画の実績や市内の現況をもとに令和元年度版環境白書を作成した。 また、今年度から第3次つくば市環境基本計画の運用が始まったため、それに合わせて次年度の構成案を作成した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	第3次つくば市環境基本計画の進行管理表から実績を転記できるように考慮し、人件費の削減を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	616 環境基本計画進行管理事業					
予算科目	01-040107-11			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	第3次つくば市環境基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					13気候変動に具体的な対策を	
					15陸の豊かさを守ろう	

## 事業の概要

対象	市民、市職員
目的	目指すべき将来像「豊かなつくばの恵みを未来につなぐ持続可能都市」の実現に向けて、環境施策の実効性を確保するため。
概要 (取組内容)	第3次環境基本計画に掲げる関連施策に該当する事業の目的・目標について、関係各課に事業進捗管理調査票の提出を依頼し維持管理を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	46	46	46	
	決算額	(千円)	69	6,996	112	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	69	6,996	112	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	7,281	5,619	2,112	2,090	2,090	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.80	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	90.25	78.00	29.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	環境白書による事業成果の公表
企画・立案、計画	環境審議会での審議、アンケート、ワークショップ
実行	ホームページでの情報発信
評価、検証	環境白書による事業成果の公表

## 指標の推移

1	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	外部委員で構成されるつくば市環境審議会が進行管理を行うこと、環境白書に当該計画の実績を掲載することを考慮して、進行管理表を作成した。	
成果	年度当初に進行管理の目的や環境基本計画に実績を転記することを考慮した上で環境基本計画の進行管理表を作成した。また、6月に環境基本計画掲載事業の主管課に対して、令和2年度の事業計画の作成を依頼し、環境管理委員会で事業計画の確認を行った。10月には、事業計画の中間実績の報告を事業主管課に対して行った。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	617 つくば市役所環境負荷低減事業					
予算科目	01-040107-11			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	新規	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	期間限定複数年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	13気候変動に具体的な対策を	
					14海の豊かさを守ろう	
					15陸の豊かさを守ろう	

## 事業の概要

対象	市職員
目的	つくば市役所が行う事務事業からの環境影響を継続的に少なくするため。
概要 (取組内容)	課長級、出先機関の長級、新規採用職員を対象として環境法令、地球温暖化対策に関する研修を行う。また、グリーン購入を推進することで間接的な環境影響を小さくする。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	777	777	777	
	決算額	(千円)	0	0	675	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	675	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	0	0	3,403	3,450	3,450	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.00	0.00	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	1.00	20.00	20.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	環境白書による事業成果の公表
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	環境法令の逸脱 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市役所でISO14001で管理の対象となっている環境法令について、逸脱がないようにする。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	特になし	
成果	コロナウイルスの影響を考慮して、7月に動画配信形式で各課の長及び出先機関の長を対象として、環境法令遵守と地球温暖化対策に関する研修を実施した。また、10月に新規採用職員向けの環境法令遵守及び地球温暖化対策に関する研修を実施した。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	コロナウイルスの影響により、研修の実施手法が集合型からの変更を余儀なくされており、こうしたスタイルにあわせて研修手法を検討することで、予算削減を検討できる可能性がある。
改善目標	令和4年度の研修について、研修手法の再検討を行い、予算の削減を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	618 クリーンエネルギー機器等購入補助事業					
予算科目	01-040107-24			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	つくばクリーンエネルギー機器設置事業補助金及びクリーンエネルギー自動車購入補助金交付要綱			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					09産業と技術革新の基盤をつくろう	
					11住み続けられるまちづくりを	
					13気候変動に具体的な対策を	

## 事業の概要

対象	市民					
目的	機器設置費用の一部を補助することで、クリーンエネルギー機器を普及させ、家庭部門におけるCO2排出削減を図り地球温暖化防止に寄与する。					
概要 (取組内容)	クリーンエネルギー機器等の購入者を対象に、補助金を交付する。					

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	15,700	12,000	12,000	
	決算額	(千円)	38,830	10,940	12,080	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	0	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	5,000	0	0
		その他	(千円)	38,830	10,940	7,080	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,579	4,811	4,916	5,100	5,100	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.75	0.70	0.70	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間)	115.00	25.00	63.50	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	クリーンエネルギー機器補助件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	220.0	150.0	150.0	150.0	150.0	150.0
	実績	229.0	230.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	クリーンエネルギー機器(蓄電池、燃料電池)の補助件数						

2	指標名	クリーンエネルギー自動車補助件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	45.0	21.0	23.0	23.0	23.0	23.0
	実績	17.0	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	クリーンエネルギー自動車(電気自動車、燃料電池車)の補助件数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	茨城県の補助制度を活用したほか、実状に合う補助メニューとなるよう見直しを実施した。	
成果	クリーンエネルギー機器設置及びクリーンエネルギー自動車購入者に対し、補助金を交付したことにより普及促進に貢献することができた。 補助実績 蓄電池：174件、燃料電池：56件、電気自動車等：15件	
課題	業務	申請件数などから、ニーズに合わせた補助メニューとなるよう要綱等の見直しする。
	組織、予算等	財源確保のため、国、県などの補助制度を活用する。
改善目標	申請件数などから、ニーズに合わせた補助メニューとなるよう要綱等の見直しする。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	619 新エネルギー等普及促進事務					
予算科目	01-040107-24			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

## 事業の概要

対象	市民、事業者、つくば環境スタイルサポーターズ会員					
目的	市民の環境配慮活動の意識啓発を推進し、学んだ内容を市民や事業者が実生活や事業活動で実践することにより、地域の温室効果ガス排出の抑制を図る。					
概要 (取組内容)	地球温暖化対策のためには、温室効果ガスの排出が少なく、環境への負担が少ない新エネルギーの導入が必要不可欠であるため、茨城県内の次世代エネルギーパーク見学会を開催することにより、企業等の最先端のエネルギーの取組を市民に体験していただき、環境意識の啓発を図る。					

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	313	313	313	
	決算額	(千円)	2,189	2,299	50	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,189	2,299	50	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,793	2,065	2,040	2,040	2,040	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	11.00	12.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、メールマガジンでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	アンケートの実施
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	次世代エネルギーパーク見学会の参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0
	実績	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
	指標の概要						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	見学会実施箇所の新規開拓に向けて調査したが、新型コロナウイルス感染症防止のため受入人数を制限していることから事業を中止した。	
成果	新型コロナウイルス感染症防止の観点から、バスを利用した施設見学であること、見学施設の受入れ人数が制限されていたことから事業を中止した。	
課題	業務	見学会実施箇所の新規開拓、新規の参加者が興味を持っていただく内容を検討する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	見学会実施箇所の新規開拓、新規の参加者が興味を持っていただく内容を検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	2	国、県、民間等で事業を担うことが可能である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	621 EV等普及促進事業					
予算科目	01-040107-24			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	EV等の低炭素車への転換を促し、自動車の走行に伴う温室効果ガス排出を抑制する。
概要 (取組内容)	市域におけるEVの利便性の向上を図るため、市内3箇所（つくば市役所、筑波交流センター、荃崎交流センター）に設置した急速充電器の適切な管理を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,791	3,791	3,791	
	決算額	(千円)	2,674	3,180	2,906	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,674	3,180	2,906	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,779	2,049	2,040	2,040	2,040	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	5.50	5.50	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	急速充電器利用件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6,000.0	6,200.0	6,200.0	6,200.0	6,200.0	6,200.0
	実績	6,347.0	6,267.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	市内3箇所(つくば市役所、筑波交流センター、荃崎交流センター)における急速充電器の利用回数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	クリーン自動車購入補助金の財源を確保するとともに、補助メニューについても見直しを実施した。	
成果	市内3箇所の（つくば市役所、筑波交流センター、茎崎交流センター）の急速充電器の継続的な維持管理を実施した。令和2年度の急速充電器の利用件数は、6,267件であった。	
課題	業務	充電器設置準加盟店契約及び急速充電サービスの運用委託が令和4年度までとなっているため、契約延長へ向けての情報収集が必要。
	組織、予算等	市民へのEV化推進を図るため、クリーン自動車購入補助金の財源を確保する。
改善目標	充電器設置準加盟店契約及び急速充電サービスの運用委託が令和4年度までとなっているため、契約延長へ向けての情報収集を行う。また、クリーン自動車購入補助金の財源を確保するとともに、補助メニューについても見直しを行う。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	625 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）推進事業					
予算科目	01-040107-13			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）			事業期間	毎年度	
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

## 事業の概要

対象	市民、事業所
目的	市域における地球温暖化対策を推進し、温室効果ガス排出量を削減するため。
概要 (取組内容)	つくば3Eフォーラムや企業、大学・研究機関、他自治体、県などと連携して、組織を超えた関係者による事業の検討、研究、企画等を進めて、つくば市域における地球温暖化対策を誘導する。 また、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の進捗管理を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	162	250	250	
	決算額	(千円)	72	0	2	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	72	0	2	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	785	1,408	12,255	12,609	12,609	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.20	1.80	1.80	1.80
		正職員時間外勤務	(時間)	31.75	20.75	6.00	150.00	150.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	ホームページでの情報発信、アンケート
評価、検証	温室効果ガス排出量推計報告

## 指標の推移

1	指標名	新たな施策の検討 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	実績	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）に掲載された施策の具体化を検討する。						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	計画の外部委員による評価を来年度から開始するために進捗管理懇話会について、進捗管理の目的に照らし、構成員規模、事業者及び市民委員の構成比を検討し、コアメンバーを決定した。
成果	温室効果ガス排出抑制策として、宅配再配達抑制及びカーシェアリングについて、事業者ヒアリングを行い、つくば市域における課題を把握した。 計画掲載の各事業について管理表による進捗状況の管理を行った。また、外部委員による進捗管理懇話会のコアメンバーを決定した。
課題	<p>業務 民間事業者をはじめとする複数の利害関係者との連携が不可欠であるが、コロナウイルスの影響でコミュニケーションの手法に制限があることで、ヒアリングが実施できない場合や成果がうまく得られないことがある。</p> <p>組織、予算等 特になし</p>
改善目標	現状のビジネススタイルに合わせたコミュニケーションを図りながら、社会状況に合わせて他自治体や民間企業への訪問を調整する。

### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

### 方向性

方向性	継続
理由	-



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	626 筑波山自然環境教育事業						担当部課	生活環境部環境政策課
予算科目	01-040107-12						担当部課 係名	生活環境部環境政策課 推進係
市長公約	67							
戦略プラン	II-6	1	2	体験型の身近な環境教育事業			新規・継続	継続
	IV-4	4	1	持続可能な開発のための教育の推進			事業分類	自治事務（任意）
個別計画	第3次つくば市環境基本計画						事業体制	一部委託
	根拠法令等	特になし						SDGs
						14海の豊かさを守ろう		
						15陸の豊かさを守ろう		

## 事業の概要

対象	市民
目的	市内の身近な自然環境について学ぶ機会を提供し、豊かな自然環境の保全に対する意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	筑波山の植物や水環境、山ろく部の自然環境及び市の中心部に残る森林等について知る機会や市内の豊かな自然を保全する意義を考える機会を提供するため、自然環境に関する観察会等を開催する。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	2,149	2,149	2,149	
	決算額	(千円) 4,480	2,270	346	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 4,480	2,270	346	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 5,646	5,094	4,760	4,760	4,760	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.75	0.70	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間) 142.25	140.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、メールマガジンでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	アンケートの実施
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	自然環境教育事業参加者数 (人)						活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績	114.0	41.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策II-6-①身近な自然を楽しむ環境づくり) (個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 自然環境教育事業への参加者数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市街地に隣接する平地林と、筑波山麓の谷津田と周辺の森をめぐる事業、桜川での稚魚放流体験事業を実施し、生物多様性及び水環境保全のための取り組みについて学ぶ機会を提供できた。	
成果	令和2年度の前期は、新型コロナウイルス感染症防止のため事業を中止し、10月、11月に実施した。3月にも経済部ジオパーク室との連携事業として計画していたが、荒天のため中止 ・第1回（10/3）参加者：23名、第2回（11/22）参加者：18名、第3回（3/13）荒天のため中止	
課題	業務	筑波山周辺のみでなく、市内全体の自然環境について学ぶ機会を提供できるよう事業を企画する。また、他部署との連携事業としての実施も検討する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	筑波山周辺のみでなく、市内全体の自然環境について学ぶ機会を提供できるよう事業を企画する。また、他部署との連携事業としての実施も検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	627 つくば市環境マイスター育成事業					
予算科目	01-040107-12			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン	II-6	1	3	次世代の担い手育成事業	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	第3次つくば市環境基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー
						12つくる責任つかう責任
						13気候変動に具体的な対策を

## 事業の概要

対象	マイスター認定者、市民
目的	地域社会における環境活動のリーダー的役割を担う人材を育成する。
概要 (取組内容)	令和2年度は、新規マイスターの育成事業から、既存のマイスター認定者の活用事業へシフトした。マイスター認定者が市の環境事業（湧水マップ改定、生物多様性戦略策定）に関わることにより、マイスター認定者の活動の場を広げることで、環境活動のリーダー的役割を担う後押しをする。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	81	81	81	
	決算額	(千円)	76	0	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	76	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,323	2,146	2,068	2,040	2,040	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	82.50	45.00	11.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、メールマガジンでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	1級認定者の延べ人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
	実績	28.0	28.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策II-6-①身近な自然を楽しむ環境づくり) 1級認定者数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	令和2年度においては、新規マイスター育成事業でなく、マイスター活用事業として市の環境事業（湧水マップ改定、生物多様性戦略策定）に係る部会を発足し、マイスターの活躍する場を提供した。	
成果	環境政策課が所管する湧水マップ改定事業、環境保全課が所管する生物多様性戦略策定事業の調査等を実施する部会を発足し、マイスターの活躍する場を提供できた。	
課題	業務	部会だけの活動だけでなく、つくば市環境マイスターの会と連携して事業を実施できるよう検討する。
	組織、予算等	特になし
改善目標	つくば市環境マイスターの会及びつくば市が実施する事業について、連携して実施できるよう検討し、より多くの活躍の場を提供できるようにする。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	628 つくば環境フェスティバル事業					
予算科目	01-040107-14			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン	II-6	1	4	誰もが自然を学ぶ場の提供	新規・継続	継続
	IV-4	4	1	持続可能な開発のための教育の推進	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	04質の高い教育をみんなに
						12つくる責任つかう責任
						13気候変動に具体的な対策を

## 事業の概要

対象	市民、環境フェスティバル来場者
目的	子どもから大人までが参加可能な環境イベント等をとおして、事業者や市民の環境配慮活動の意識啓発を推進する。
概要 (取組内容)	市民団体、研究機関、行政等が公開する様々な環境に関する活動について、来場者に楽しみながら学ぶ機会をつくるため、フェスティバルの企画立案及び運営を実施する。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	3,668	3,668	3,668	
	決算額	(千円)	2,848	3,340	0	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,848	3,340	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,118	2,041	2,040	2,040	2,040	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.25	0.25	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	142.25	140.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、メールマガジンでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	アンケートの実施
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	来場者数 (人)						成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	
1	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0	15,000.0
	17,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策II-6-①身近な自然を楽しむ環境づくり) (個別施策IV-4-④低炭素化の推進) つくばサイエンスコラボ(つくば環境フェスティバル)の来場者数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新規出展団体及び来場者の増加を目指し、企画内容等の検討が必要であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため事業を中止した。	
成果	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため中止とした。	
課題	業務	教育局との連携事業として事業を実施しており、イベント開催だけではなく、環境意識向上を目指した啓発方法等の検討が必要。
	組織、予算等	令和3年度当初予算は、計上しないこととした。
改善目標	イベント開催だけではなく、環境意識の向上のための啓発方法を検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	2	事務事業の統合、縮小を検討する必要がある。

#### 方向性

方向性	休止
理由	事業を連携している関係部局と調整し、イベントの開催ありきではなく、環境意識の向上を目指した啓発方法を検討することとしたため。

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	620 つくば環境スタイルサポーターズ事業					
予算科目	01-040107-13			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン	IV-4	1	1	食品ロス削減に向けた意識啓発	新規・継続	継続
	IV-4	4	1	持続可能な開発のための教育の推進	事業分類	自治事務（任意）
個別計画	特になし			事業体制	職員のみ	
	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー	
					12つくる責任つかう責任	
					13気候変動に具体的な対策を	

## 事業の概要

対象	市民
目的	環境に関するイベント等の啓発活動を行うことにより、つくば環境サポーターズ会員を中心とした市民の環境意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	つくば環境スタイルサポーターズ会員を中心に、ニュースレターやSNS等で市の環境関連情報の提供や環境に関するイベントを実施する。（提供する事業：筑波山自然環境教育事業、グリーンカーテンキャンペーン、エコドライブ、小野川・桜川探検隊、エコ・クッキングなど。）

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	2,897	2,897	2,897	
	決算額	(千円) 4,061	2,265	1,172	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 4,061	2,265	1,172	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 5,584	5,037	4,783	4,760	4,760	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.75	0.70	0.70	0.70	0.70
		正職員時間外勤務	(時間) 117.00	117.00	9.25	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	無	無	無

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、メールマガジンでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	サポーターズ会員数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	9,500.0	10,000.0	10,200.0	10,300.0	10,400.0	10,500.0
	実績	9,813.0	9,966.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-①食品ロス削減に向けた意識啓発) (個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 個人会員数						

2	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	環境に関連する施策について主にサポーターズニュースにて、自ら行動することにつながる情報を発信した。	
成果	サポーターズニュースを発行した。(5月、7月、10月、11月、3月) グリーンカーテンコンテストを実施した。(10月) サポーターズ新規加入者は132名 サポーターズ会員数は9,958名	
課題	業務	イベントを開催できないときの啓発方法やサポーターが自ら行動することにつながる情報発信が必要。
	組織、予算等	特になし
改善目標	イベントを開催できないときの啓発方法やサポーターが自ら行動することにつながる情報発信を検討する。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	2	計画から遅れている。(未達成)
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	



# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	622 コミュニティ型低炭素モデル街区整備事業					
予算科目	01-040107-24			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約				係名	推進係	
戦略プラン	IV-4	4	2	低炭素なまちづくり（建物・街区）の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）				事業期間	毎年度
根拠法令等	特になし				SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー
						12つくる責任つかう責任
						13気候変動に具体的な対策を

## 事業の概要

対象	市民
目的	市域の低炭素化を図るとともに、低炭素社会づくりを先導する。
概要 (取組内容)	環境配慮型住宅の整備やHEMSを通じたエネルギーの可視化などを行う低炭素モデル街区を形成し、成果を発信することで、低炭素まちづくりの面的な普及促進を図る。 つくば市低炭素（建物・街区）ガイドラインに基づく認定事業を行い、補助要項に沿って補助金を交付する。

## コストの推移

項目		平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円) 0	0	28,044	23,044	23,044	
	決算額	(千円) 14,926	15,744	24,700	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 76	0	0	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 14,850	15,744	24,700	0	0
人件費	人件費計	(千円) 5,413	4,868	4,760	5,100	5,100	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.75	0.70	0.70	0.75	0.75
		正職員時間外勤務	(時間) 48.00	48.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-) 有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページ、広報紙での情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

指標名	低炭素モデル街区の街区数 ( 街区 )					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 環境配慮型住宅の整備やHEMSを通じたエネルギーの可視化等を行う街区。同一事業として行う複数区画のまとまりを1街区として当該目標年度に建築が開始された街区の数					

2	指標名	つくば市低炭素ガイドラインの認定住宅数 ( 戸 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	55.0	55.0	55.0	55.0	55.0
	実績	67.0	83.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば市低炭素ガイドラインに基づく低炭素住宅認定戸数					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	財源の確保については、電力の環境配慮契約に伴う削減実績額の一部を基金に積立した。また、補助メニューの見直しを実施した。	
成果	低炭素ガイドラインに基づく補助金交付件数 ・戸建レベル2：2件 ・戸建レベル3：81件	
課題	業務	実状に合わせた補助制度となるよう要項等の見直しをする。
	組織、予算等	財源の確保
改善目標	財源を確保するとともに、実状に合わせた補助制度（金額、件数等）となるよう見直しをする。	

#### 評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

#### 方向性

方向性	継続
理由	—

# 令和 2年度 事務事業マネジメントシート

## 事業の基本情報

事務事業名	623 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）推進事業					
予算科目	01-040107-13			担当部課	生活環境部環境政策課	
市長公約	79			係名	計画管理係	
戦略プラン	IV-4	4	3	公共施設の低炭素化		新規・継続
						継続
						事業分類 自治事務（任意）
						事業体制 一部委託
個別計画	つくば市役所地球温暖化対策実行計画（事務事業編）				事業期間	毎年度
根拠法令等	地球温暖化対策の推進に関する法律				SDGs	07エネルギーをみんなにそしてクリー
						12つくる責任つかう責任
						13気候変動に具体的な対策を

## 事業の概要

対象	公共施設
目的	つくば市役所の全ての事務事業活動によって排出される温室効果ガスの排出量を削減する。
概要 (取組内容)	職員研修の実施、「環境配慮手順書」に基づき温室効果ガス排出削減の取組を行い「プログラム確認表」で半期ごとに進捗管理を行う。 公共施設の省エネ化を図るために設備改修を行う。

## コストの推移

項目			平成30年度	令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	
事業費	予算額	(千円)	0	0	117,417	55,824	55,727	
	決算額	(千円)	794	36,186	114,699	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	794	8,496	13,587	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	27,690	101,112	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	11,489	7,125	7,495	7,537	7,537	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.50	0.90	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	363.75	414.40	283.00	300.00	300.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

## 市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページでの情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

## 指標の推移

1	指標名	省エネ診断受診件数 ( 件 )					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	1.0	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策IV-4-④低炭素化の推進) 省エネ改修に向けて、専門家による省エネ又は節電診断を受ける。						

2	指標名	つくば市CO2削減量 ( t-CO2 )					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	50.0	20.0	50.0	50.0	0.0
	実績	0.0	88.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	公共施設を省エネ設備に更新し、低炭素化を図る。					
3	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	( )					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

#### 事業の成果と課題

前年度の課題への対応	茨城県環境政策課の事業である省エネ余地の発掘や省エネ対策による光熱費削減効果の見える化事業を庁内各課に紹介し、令和2年度は4施設の省エネ診断を受けた。	
成果	大穂庁舎、谷田部交流センターにおいて、環境省の補助金を活用して、空調の省エネ改修を行った。なお、改修後は年間CO2削減量88.7t-CO2を見込んでいる。(費用が発生するLED照明の改修等は難しかったが、タイマー設定の見直し等運用面での改善にはつながった。)	
課題	業務	老朽化等で設備更新する際に、省エネの観点や補助金活用等を検討しなければならないが、環境政策課で複数事業を継続的に実施することは人員(専門性)不足である。
	組織、予算等	省エネ対策の改修、改善からアドバイスできるエネルギー管理士や建築基準法に準じた設備改修を行う際に確認できる建築士などの専門的知見者がいないため、職員による検討や判断が困難である。
改善目標	省エネ診断事業者等に施設及び設備の診断を依頼し、その実現にかかるコスト等の試算を行い、省エネ改修工事に向けた設計図面及び設計書等の作成を行うことで、適切な修繕を図る。	

#### 評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

#### 方向性

方向性	継続	
理由	-	